



平成 26 年 2 月 6 日

各 位

会社名 株式会社メディネット
代表者名 代表取締役社長 鈴木 邦彦
(コード番号:2370 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理本部長 原 大 輔
(TEL 045-478-0041)

福井大学と瀬田クリニックグループと共同で 手術不能肝細胞がんに対する樹状細胞局注療法と 肝動脈塞栓療法(TAE)の併用治療に関する臨床試験を開始

株式会社メディネットは、国立大学法人福井大学(福井県吉田郡:研究責任医師 中本安成 福井大学医学部内科学(2) 教授)および医療法人社団 澁志会 瀬田クリニックグループと共同で、手術不能肝細胞がんに対する肝動脈塞栓療法(以下、「TAE」)と樹状細胞局注療法の併用治療に係る臨床試験を開始いたします。

現在、肝臓がんの 9 割を占める肝細胞がん(以下、「肝がん」)の治療法としては、手術療法、TAE、ラジオ波焼灼療法(RFA)などをはじめとする局所療法や抗がん剤を用いた化学療法が施行されていますが、日本における年間死亡数は 3 万人を超え更に増加している傾向にあります。そのため、より効果の高い新たな治療法が求められています。

本臨床試験では、手術不能な進行肝がんへの新しい治療法の開発を目的として、TAE の上乘せ効果を狙い、TAE に樹状細胞局注療法を併用した場合の安全性および有効性を評価します。TAE は、肝がん栄養を送る動脈にカテーテルを挿入し、薬剤注入により血管を塞ぐことで、がん細胞を“兵糧攻め”にする治療法です。樹状細胞局注療法を TAE と併用する手法は、本臨床試験の研究責任医師である福井大学中本教授により研究されてきた実績があり、今般、昨年成立した「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」および「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」を踏まえ、瀬田クリニックグループと共同の臨床試験として実施するものです。

株式会社メディネットは瀬田クリニックグループが実施する細胞培養・加工に係る技術を提供し、同試験の支援を行います。得られた臨床結果は福井大学と瀬田クリニックグループ臨床研究・治験センターとが共同で解析、評価を行います。

2013 年 11 月 20 日に成立した「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」および「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の下、メディネットは今後、細胞培養・加工のリーディングカンパニーとして、先進医療の承認取得や医師主導治験等をバックアップし、細胞医療の推進に更なる貢献をしてまいります。

なお、本件の業績に与える影響は軽微であります。

以上

【お問い合わせ】

1. 臨床試験全般に関するお問い合わせ
福井大学医学部第二内科
TEL:0776-61-8351 E-mail: ynakamot@u-fukui.ac.jp URL:<http://naika2.med.lab.u-fukui.ac.jp/>
2. 免疫細胞治療に関するお問い合わせ
医療法人社団 澁志会 法人本部
TEL:03-3511-0150 URL:<http://www.j-immunother.com/>
3. 細胞培養・加工等に関するお問い合わせ
株式会社メディネット TR 推進部
TEL: 045-478-0041 URL: <http://www.medinet-inc.co.jp/>

ⁱClinical & Experimental Immunology 2007, 147:296-305/Clinical & Experimental Immunology 2010, 163:165-177